

1 審議会名	武石地域協議会
2 日 時	令和3年6月16日 午後7時00分から午後8時10分まで
3 会 場	武石地域総合センター2階 大会議室
4 出 席 者	池内俊郎会長、金子るり子副会長、岡村正徳委員、荻原輝夫委員、金井修一委員、金井律子委員、川合節子委員、清住奈美枝委員、小山ひろえ委員、城下昌史委員、鈴木三千夫委員、滝沢友子委員、橋詰明德委員、橋詰正江委員、樋沢茂委員、宮下覚委員 【欠席委員4名】
5 市側出席者	下村地域自治センター長、滝沢地域振興課長、樋口教育事務所長、小山市民サービス課長、佐藤産業建設課長、宮下商工担当係長、杉浦丸子・武石上下水道課長、若木地域政策担当係長、鈴木地域担当職員、増田地域政策担当
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍 聴 者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和3年5月 日
協 議 事 項 等	

1 開 会 (金子副会長)
2 あいさつ (池内会長)
3 報告・協議事項
(1) 武石公民館図書室の利用について
<b>【質疑等】</b>
(会長) 先に地域振興課から送付された意見書から今回差替えをお願いしたい。修正された箇所、1件名のところで「武石公民館図書室の運用について」を「武石公民館図書室及び学習室の運用について」に修正。2意見内容の本文中「～検討をお願いします。」を「～実現をお願いします。」に修正。「(1) 武石公民館図書室の運営方針の明確化」を「武石公民館図書室及び学習室の運営方針の明確化」に修正。アの部分で第二次構想の標記にかぎかっこを追加し以降の標記も統一。イ「武石公民館図書室の今後の～」を「武石公民館図書室及び学習室の今後の～」に修正。(ア)「～「第二構想」であると～」を「～「第二次構想」」に修正。(2) 現在の武石公民館図書室利用等に関する要望項目の(オ)「～増額を検討願います。」を「～増額が必要と考えます。」に修正。主旨中身は変わっていない。これを最終案として上田市に提出していく。
(事務局) (3) 今後の武石公民館図書室運営チア映の安定化に向けての(ア)に(ア)が二つあるので(イ)にしていきたい。
(委員) (2) 現在の武石公民館図書室利用等に関する要望項目の(ア)の休館の部分「なお、末年始～」を「なお、年末年始～」に修正。
(委員) 現在の利用状況は。
(事務局) 昼間の利用は平日1日1～2人いるかない程度、夕方の利用は毎日ほぼ2～3人の親子づれが利用。学習室は平日の利用ないので、4月からの状況は中高校生がテスト期間中に数人利用した。
(会長) 利用者が少ないのは開いている時間帯が限定され、土日も閉まっているため伸び悩むのは当たり前。これを土日含めて開けた場合どれだけ利用しているのかということになる。それについては利用者を促進できるような広報等のアピールをしていかないといけない。そのときの経営主体がどこになるかわからないが、利用促進をかけるような動きを地域の中で取っていくこ

とが必要と考える。

(事務局) 現状は、このような話が武石地域から出ていることは教育委員会の次長までは話はしてある。改めて提出してどのような会議になるかは分からない。

(会長) なお、団体名は地域協議会となっているが、住民組織である住みよい武石をつくる会にも内容を逐一報告しており了承いただいている。

この文面でよろしいか。

(全員了承)

(会長) 意見書については上田市長に内容を説明し提出することになる。6月末までは定例議会があるため開けた7月に入ってからになる。今回地域協議会名で提出するが、提案する機能を地域協議会で持っているのをそれを活用し提出する。中身的には地域住民が関心を持って関係するグループ団体からも同様の意見をいただいていることを示していかないといけない。そういった意味で自治連、PTA、住民組織であるつくる会の方にも参加していただくように打診している。提出した結果どうなるかは分からないが、それぞれの状況を報告等含め皆様に対応していく。

## (2) 岳の湯温泉雲溪荘のあり方について (産業建設課長説明)

### 【質疑等】

(会長) 先の資料の中に6月末に実施予定のあり方アンケートの案があるが、それプラス判断材料となるような状況説明資料を付けるというお願いをしてあるができていますか。

(事務局) 添付資料は5月の自治センターだよりを予定している。プラス裏面を使って情報を出す。

(会長) 6月末発送予定だが、具体的な発送日や回答期限は決まっているのか。

(事務局) 6月末の返信ということになっているが、7月中旬位の返信に変更して実施したい。

(会長) 事前にアンケートの内容をみて、問3の中で地域住民の保健休養の場として利用と記載があるが、地域以外からの来客を含む宿泊温泉施設であることも記載してほしいと提案した。日帰り入浴の方はあまり落ちていない。むしろ一番落ちているのは宿泊と宴会の部分。事業構造を見ると利益献饌になっているのが宿泊の部分。大きな影響がある宿泊を意識してもらいたいということもあり、きちんと宿泊温泉施設であることを示していった方がよいと考える。

問4の耐用年数60年という設定があり、残り16年間あり、それでやるとなると縛ることになる。その都度状況を見ながら判断していくことが必要なので、例えば中間地点に軽減して住民意識を確認した方がよいと考え提案した。

(委員) 問4の回答の理由の欄に提案できるように欄を設けてもらえればいい案が出てくるのではないかと。

(事務局) (理由をお書きください) を (理由や提案がありましたらお書きください) とします。

(会長) アンケートの内容はこの内容ということとする。

## (3) 診療所のあり方について (市民サービス課長説明)

### 【質疑等】

(委員) 給与種 の正規職員が一般会計から出ているという事務職員3人は現状か。兼務の係長と正規職員と会計年度任用職員ということか。

(事務局) 事務職員については兼務を外した係長と正規主査の職員と会計年度任用職員の3人。

(委員) 係長の兼務が外れているのか。正規職員分を見ているのは2人分ということか。

(事務局) 医療事務をやっているのは正規の主査職員と会計年度任用職員の2人。

(委員) 一般会計からの629万で見ているのは2人分か。

(事務局) 1人分である。主査職員の分である。

- (委員) 平均給与 629 万に相当する分が一般会計でみるということか。
- (事務局) そのとおり。
- (会長) 現状維持するためには①と②がセットでないと動かないということを示唆しているのか。
- (事務局) 現状維持は難しいので、プラス連携を図っていくということ。
- (会長) ①と②でペアリングしたものと、③と④の 3 パターンとなるということか。
- (事務局) そのとおり。
- (会長) 派遣社員の業務は医療事務に限定され、そこから外れる部分は受け手がないということか。
- (事務局) 派遣の場合は医療の請求事務とか窓口での精算事務が医療事務だが、正規職員は診療所の管理や職員の給与等も行っており、純粋な医療事務だけでなく派生した事務もある。
- (会長) 派遣の場合、業務が限定されるとこぼれてしまう業務もあるということか。
- (事務局) そこは正規の職員が行う。あくまで派遣は医療にかかわる請求事務とか窓口の支払事務となる。
- (会長) 派遣の業務範囲を拡大することはできるのか。
- (事務局) 専門性もあるので、むずかしい。医療事務を専門にやっているところをお願いしていく。
- (会長) 丸子中央病院の内科外来者数と依田窪病院の内科外来者数とあるが、丸子は 20%と書いてあるのは外来者数が 6 年間で 20%アップしているということか。3 万 8 千から 4 万 6 千で 20%アップ。その中で武石の人数が 1,800 人から 2,500 人。それに対し依田窪病院の方が逆に外来者数が 26%減少、武石からの人数が 1,900 人から 1,249 人とおよそ 700 人減っている。丸子に行く人が 700 人増えている。武石から依田窪に行っていた人が丸子に行ってしまったということか。
- (事務局) 前回のデマンド交通の利用状況も同じだと思うが、丸子中央病院は機動力があり、病院の車を走らせている。依田窪はそれをやっていない。
- (会長) 運ぶ努力をしている結果もあるとは思いますが、なぜ依田窪が減って丸子が増えたかという原因理由は確認できないか。
- (事務局) 病院の規模の違いもあり比較は難しいと思うが、診療科が多い、医師の人数が多いということが影響していると思われる。
- (会長) 今後の診療所のあり方を検討するうえで地域の皆さんの向いている方向と関連してくると考える。
- (事務局) 丸子中央病院は民間の医療機関のため収益性を求めていると感じており、そこと地域医療が結びつくのかということもあり、武石地域は在宅の医療を充実してほしいという要望があり、丸子中央病院は在宅の関係は手薄であることも考えながら進めていきたい。
- (会長) 依田窪は地域医療を中心に、より地域密着型の細かい地域特性に合わせた医療体制を組んでいくということを積極的にアピールしていかないとこの傾向が続いていくと依田窪も大変ということになるので原因分析をした方がよいと考える。
- (事務局) 丸子中央は土曜日でも診察をやっている。依田窪はやっていない。土曜日に診てもらいたいというニーズはある。

#### (4) その他

第 3 回地域協議会の日程について

日時：令和 3 年 7 月 21 日（水）午後 7 時から

場所：武石地域総合センター 大会議室

#### 4 閉 会（金子副会長）

